

●凡例…日日時(日程)、所会場・場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載の無い催しは無料)、持ち物、申し込み、問い合わせ

市民のひろば

【「葦の風」フリーマーケット】

日 7月1日(日)10時～16時<雨天中止>
所 JR芦屋駅北側ペデストリアンデッキ
間「葦の風」・久堀(☎080-5301-0400)

【丹波の朝採り有機野菜市】

日 7月5日・11日・19日・25日10時～ 所
間ワークホームつつじ・仁頃(☎22-7044)

【七夕パーティー】

日 7月7日(土)11時～14時(要予約) 内
七夕のお話や踊り 費300円(軽食付き)
所&間国際交流協会(34-6340)

【Y.O.倶楽部「七夕まつり」】

日 7月7日(土)10時～17時 所 JR芦屋
駅ペデストリアンデッキほか 内 通行人
に参加してもらい、「願い事」を書いた短
冊を笹に飾り付けし、童謡ほかを合唱
間あしやY.O.倶楽部・長瀬(☎32-7903)

【10代のためのやすらぎの部屋】

日 7月7日・21日(土)13時～16時30分 所
図書館 内10代のかた 間ヨッシーくら
ぶ・守上(☎23-6854)

【あしや喜楽苑の催し】

日①7月7日～21日②7月23日～8月6
日(9時～17時※最終日は15時まで)③7
月8日(日)13時30分～14時30分 内①中
国農画展～大地の詩②篠原奈穂子・水
彩画展③クラシックイン喜楽苑 間③千
里フィルハーモニア大阪 所&間あしや
喜楽苑(☎34-9287)

【講座「歌風土記 兵庫県」】

日 7月8日(日)13時30分～ 所富田碎花
旧居 所和田英子氏 費500円(資料代)
間&間角野(☎090-8825-1292)

【市民ハイキング】

日 7月8日(日)7時50分～ 所阪急芦屋川
駅北集合→音羽山 間弁当・水筒・雨具・防
寒具・簡易アイゼン 費400円(別途交通費)
間&間芦屋登山会・相場(☎32-0628)

【母子・父子家庭ふれあいボウリング大会】

日 7月8日(日)9時15分集合 所神戸六
甲ボウル 費1人500円 申3日～5日
(19時～22時)に右記へ 間堤(☎23-2265)

【母と子のいこいの部屋】

日 7月10日・24日・31日(火)10時～11時30
分 所図書館 内0歳～未就園児と保護
者 間バルーン・津田(☎32-2610)

【浜風の家 7月のイベント】

日①7月14日(土)13時30分～15時②25日
～27日10時30分～12時30分 内①1日工
作教室「パタパタびょうぶ」②ものづくり
工房「キーホルダー、水ロケット、ペーパー
ケーキ」 内①4歳以上②小学生以上(要
予約) 間右記へ 間浜風の家(☎35-5700)

【中・高年自強術体操 初心者講習会】

日 7月13日・27日・8月3日(金)15時10分
～16時30分 所市民センター220室 間&
間井上(☎32-2241)

【第6回芦屋芸術祭】

日 7月14日(土)13時～20時30分 所ルナ
ホール 内オーケストラ・バレエ・紙芝居・
アートクラフトフリーマーケット等の総
合芸術祭 費大人1,000円/小中高生500円
間&間芦屋芸術村・篠原(☎35-5889)

【ACAセミナー】

日 7月14日(土)13時30分～15時 内英国ナ
ショナルトラストに学ぶ 所清水彬久氏
費会員300円・非会員500円 内40人(要
予約) 所&間国際交流協会(☎34-6340)

【カルペディエムの会】

日 7月17日(火)15時～16時30分 内ヨー
ロッパ連合とシャンソン 所アンドレ・ア
ンジェ・グルシェフスキー氏 費会員500
円・非会員700円 内40人(要予約) 所&
間国際交流協会(34-6340)

【コミュニティビジネスに関する相談会】

日 7月20日(金)13時～17時(要予約) 所
子育て支援センターぶらっと 内コミュ
ニティビジネス等の相談会 間&間さん
びいす(☎22-8896)

【ライブラリーコンサート】

日 7月21日(土)18時45分～(開場18:30)
所図書館・エントランスホール 内ピアノ
の夕べ 出赤松林太郎 間図書館友の会・
半田(☎23-1746)

【夏わくっ！ドリームカルチャー】

日 7月21日(土)9時30分～12時 所芦屋
大学附属中学校・高等学校 内陶芸・染色・
フラワーボット・木工芸・パソコン 内小
学生以上 間&間芦屋大学附属中・高ド
リームカルチャー(☎0120-898-075)

【芦屋川探検隊・水生生物観察会】

日 7月22日(日)9時30分～12時 所芦屋
川上流部 内芦屋川で水生生物の調査・
観察 費保険代500円 内小学生50人(要
予約) 間&間さんびいす(☎22-8896)

【第48回芦屋市民将棋大会】

日 7月22日(日)9時30分～受付 所市民
センター多目的ホール 内市内在勤・在
住・在学の、有段者・1級以下・小中学生
費大人(中学生)1,000円/小学生500円
間当日直接会場へ 間井上(☎22-9029)

【夏休み子ども陶芸教室】

日 7月23日・24日10時～12時/13時～15時
内幼児(要保護者)・小～中学生と保護者各
30人 費1,700円(材料、入館料込み) 間
電話、ファクスで右記へ 所&間エンパ中
国近代美術館(☎38-0021/FAX32-2797)※
火曜日以外の10時～16時まで

【芦屋子育て支援講座】

日 7月27日(金)10時～11時30分 所市民
センター211室(託児あり) 所藤本邦子
氏 費300円 間守舎(☎31-0887)

あなたの写真をお寄せください

市内の風景やイベント等の写真を撮影し、広報あしやの投稿写真欄「マイ・アングル」へ、あなたの写真を投稿してみませんか？

投稿写真には、撮影メモやあなたのコメント(200字以内)を添えて、下記へお寄せください。写真は画像データ(JPEG)、プリントのいずれでも投稿できます。

※写真は返却できませんので、ご了承ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006(〒659-8501 住所不要)

土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見 31

郷土地名の考古学(6)

古代の日本と芦屋の人口を推理しよう

問い合わせ 生涯学習課 ☎319066

奈良・平安時代にさかのぼる古代に、日本列島や芦屋に一体どれくらいの間人が住んでいたのでしょうか。今号では、行政地名などからおよその人口を探りたいと思います。既に古典的研究と化した澤田吾一氏の方法は、正倉院に伝えられた古代籍帳にうかがわれる五十戸(一里)あたりの良民人口を割り出し、この数字に古代郷数四千四十一を掛け算し、さらに京戸や賤民の人口を加えたものでした。この郷数は源順が十世紀に撰じた『和名類聚抄』から引いたもので、計算結果は奈良時代の全国総人口六百七十七万人と

いうものでした。鎌田元一氏もこうした研究を進めた一人ですが、一戸につき正丁四人という数値を基礎に一郷あたり良民人口千五十二人と算出し、郷数を乗じて古代国家が把握していた人口を四百四十万四千五百五十万人と導き出しています。延暦十七年(七九八)の『律書殘篇』には、八世紀前半の国名・郡名や郷里数が記されているため、さらに奈良時代の様相に近くなりますが、結果としては四百万人台に落ち着きそうす。戸口数の正確な掌握こそ

民衆支配の大前提と考えていた大陸の中国に対して、日本古代では国史などに国勢の詳細が記録されず、このように不正確なデータにより類推するほかありません。古代の芦屋地方は二郷以上の存在が考え難く、葦屋郷と賀美郷の住民を加えてもおよそ二千二百五十人の人口しか想定できません。この数字は、これまで発掘調査されてきた寺田遺跡や月若遺跡など、古代集落の実態ともよく整合するもので、寛文九年(二六六九)の江戸時代前期の芦屋地方の人口四百十八人より多く見込まれる点が興味深いところで、ちなみにこれに見合った人口は、



摂津国原郡構成郷・郷心想定図
A A' 賀美郷 B B' 葦屋郷 C 佐才郷 D 住吉郷
E 賀美郷 F 天城郷 G 津守郷 H 布敷郷

明治十七年(一八八四)を迎えてようやくたどりつきます。

市制施行50周年記念写真集「芦屋のうつりかわり」を頒布

写真でみる芦屋の歴史

市制施行50周年(平成2年11月10日)に発行した記念写真集「芦屋のうつりかわり」の在庫本を、行政情報コーナー(市役所北館1階)、ラポルテ市民サービスコーナーで頒布しています。



「芦屋のうつりかわり」
21.6cm × 30.5cm / 135頁 /
紙表紙・銀箔押し(ハードカバー)
頒布額 500円



六麓荘住宅地案内

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

神戸港-関西港ベイ・シャトル

所要時間
29分



ご乗船のお客様は、ベイ・シャトル専用駐車場が

旅行中ずっと無料!! 駐車場約700台 完備!!

大人運賃(税込。小児半額)片道1,500円 往復2,700円

～ちょっとそこまで気分で乗ろう～
「ぶらっと日帰り往復」チケット発売中!

日帰り往復(税込)大人2,000円/小児1,000円

※他の割引との併用はできません。※チケットの有効期限は販売当日限りです。

海上アクセス株式会社
海上アクセス利用促進協議会

電話予約センター 078-304-0033 (9～18時・年中無休)
インターネット予約 http://www.kobe-access.co.jp/